

第245回柏崎地域早期景気観測調査 報告書

< LOBO調査結果 >

— 令和2年4月期 —

〔調査方法〕

会員企業1社に対して、毎月下旬に【業況】【売上】【採算】【資金繰り】【仕入単価】【従業員】【資金借入難易感】の7項目について「前年同月比」(※従業員DIについては今期水準)および「向こう3か月の先行き見通し」の調査を依頼、翌月上旬までに寄せられた回答を集計し、その結果をDI値で表します。

DI値は、実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを含みます。

〔DI値とは〕

DI値(景況判断指数)とは、「増加・好転」などの回答割合から「減少・悪化」などの回答割合を引いたもので、景況感の方向、強弱を示します。

【業況】…「好転」-「悪化」	【売上】…「増加」-「減少」
【採算】…「好転」-「悪化」	【資金繰り】…「好転」-「悪化」
【仕入単価】…「下落」-「上昇」	【従業員】…「不足」-「過剰」
【資金借入難易感】…「容易」-「困難」	

〔調査対象業種〕

建設業 総合工事業、設備工事業、職別工事業
 製造業 鉄鋼・金属製品・機械器具製造業、食料品・印刷・窯業・土石製品製造業
 卸売業 建材・鉱物・機械器具卸売業、飲食料品・衣服等卸売業
 小売業 飲食料品小売業、衣料・身の回り品・その他小売業
 サービス業 宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業

〔調査対象数・回答状況〕

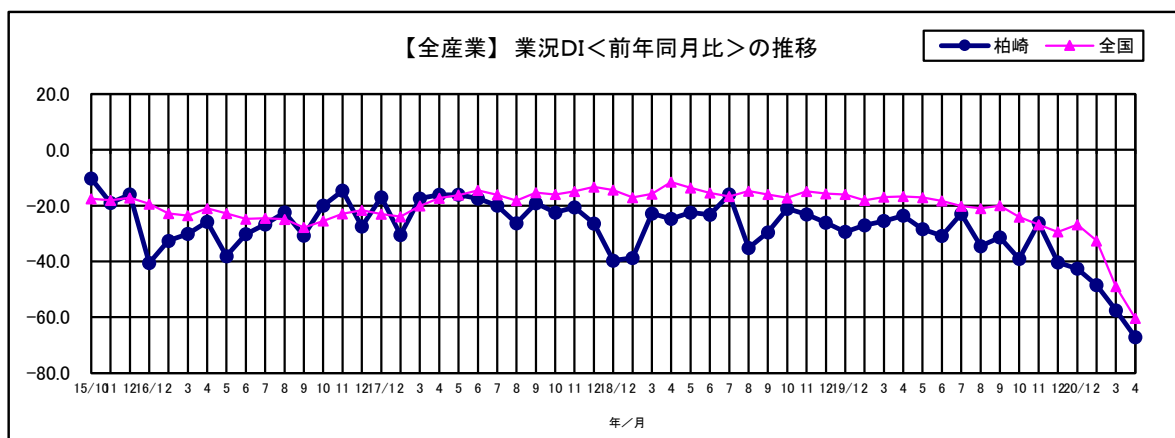
業種	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
調査対象数	39	45	27	26	36	173
回答数	28	34	17	15	27	121
回答率(%)	71.8%	75.6%	63.0%	57.7%	75.0%	69.9%



柏崎商工会議所

◆概況(全産業合計)

項目		19年11月	19年12月	20年1月	20年2月	20年3月	20年4月	先行き見通し 5月~7月
業況	柏崎	▲ 26.2	▲ 40.3	▲ 42.6	▲ 48.5	▲ 57.5	▲ 67.2	▲ 83.6
	全国	▲ 26.8	▲ 29.4	▲ 26.8	▲ 32.6	▲ 49.0	▲ 60.4	▲ 71.1
売上	柏崎	▲ 27.2	▲ 30.7	▲ 34.5	▲ 40.7	▲ 58.0	▲ 65.9	▲ 80.5
	全国	▲ 22.5	▲ 21.7	▲ 20.3	▲ 25.1	▲ 41.3	▲ 55.6	▲ 71.0
採算	柏崎	▲ 26.2	▲ 30.5	▲ 40.5	▲ 42.3	▲ 60.4	▲ 60.2	▲ 75.6
	全国	▲ 25.1	▲ 23.3	▲ 22.9	▲ 28.2	▲ 43.5	▲ 54.6	▲ 68.1
資金繰り	柏崎	▲ 17.5	▲ 11.2	▲ 18.0	▲ 22.9	▲ 30.6	▲ 38.9	▲ 50.1
	全国	▲ 13.6	▲ 13.6	▲ 11.8	▲ 15.8	▲ 27.3	▲ 37.8	▲ 47.7
仕入単価	柏崎	▲ 38.8	▲ 41.8	▲ 24.0	▲ 24.0	▲ 23.1	▲ 12.4	▲ 15.0
	全国	▲ 39.3	▲ 36.2	▲ 35.3	▲ 31.6	▲ 22.9	▲ 19.6	▲ 21.0
従業員	柏崎	18.5	14.8	14.1	2.8	▲ 4.4	▲ 15.2	▲ 15.9
	全国							▲ 2.0
資金借入難易感	柏崎	▲ 1.6	▲ 0.4	▲ 0.7	▲ 6.6	▲ 6.9	▲ 7.3	▲ 9.1

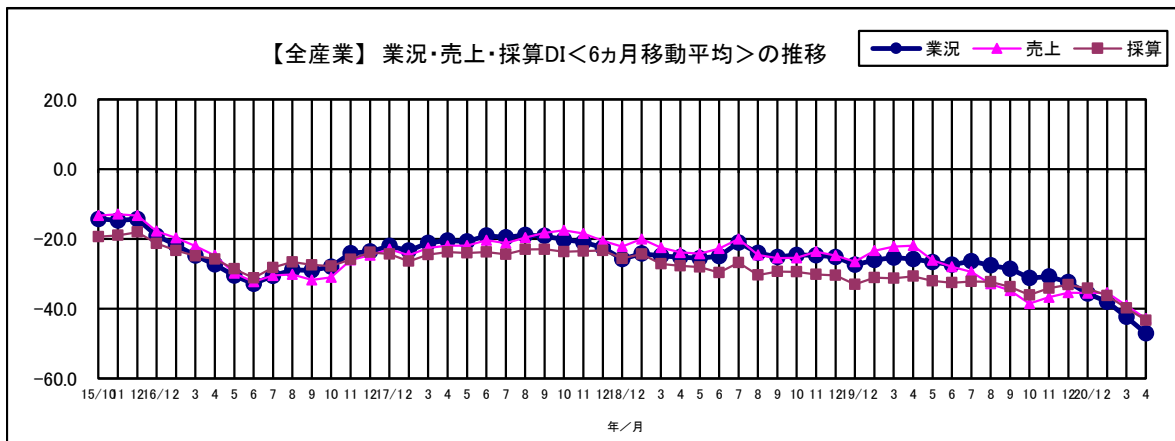


業況DIは▲67.2となり、前月期から9.7ポイントマイナス幅が拡大した。先行き見通しの業況DIは▲83.6と更にマイナス幅が拡大する見通しとなっている。移動平均分析のトレンドは下降傾向で推移している。今回の調査に付帯した新型コロナウイルス感染症による影響に関するアンケートからは、4月時点で“影響が生じている”の回答が42%を占めており、次いで“長期化すると影響が出る懸念がある”といった回答が39%となった。

<移動平均分析(全産業)>

時系列データでみた場合、データの変化が激しく、基本的な変化の傾向がつかみにくいことがあります。移動平均という方法を用いることにより、データ全体の変化の傾向を解析することができます。

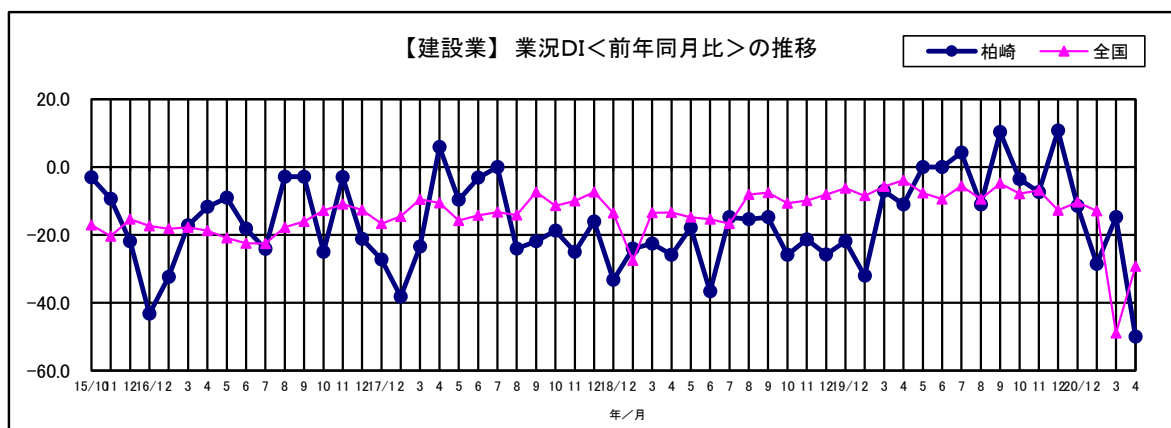
ここでは、業況・売上・採算の三項目について、当該月を含めて過去6か月分の平均値を連続的に求め、グラフ化しています。



◆産業別調査結果

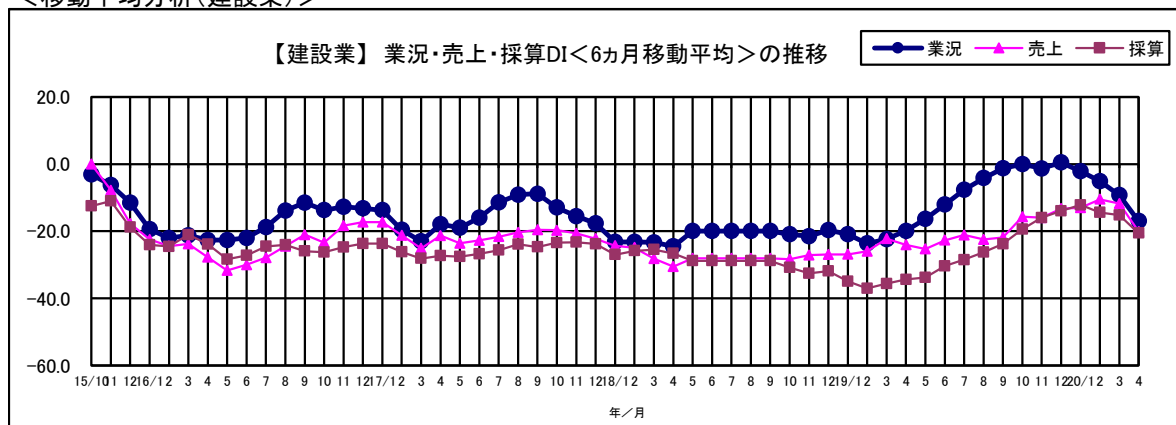
【建設業】

項目		19年11月	19年12月	20年1月	20年2月	20年3月	20年4月	先行き見通し 5月～7月
業況	柏崎	▲ 7.4	10.7	▲ 11.5	▲ 28.6	▲ 14.8	▲ 50.0	▲ 71.4
	全国	▲ 6.9	▲ 12.8	▲ 10.4	▲ 13.0	▲ 49.0	▲ 29.3	▲ 49.9
売上	柏崎	▲ 26.9	▲ 3.6	▲ 11.1	▲ 14.3	▲ 11.1	▲ 53.6	▲ 78.6
	全国	▲ 0.9	▲ 0.9	▲ 10.1	▲ 8.5	▲ 41.3	▲ 25.9	▲ 45.9
採算	柏崎	▲ 11.5	0.0	▲ 18.5	▲ 35.7	▲ 18.5	▲ 39.3	▲ 64.3
	全国	▲ 9.6	▲ 9.2	▲ 13.3	▲ 16.8	▲ 17.7	▲ 27.0	▲ 44.2
資金繰り	柏崎	▲ 3.8	▲ 7.1	▲ 11.1	▲ 17.9	▲ 14.8	▲ 35.7	▲ 39.3
	全国	▲ 4.2	▲ 4.6	▲ 4.3	▲ 5.7	▲ 9.0	▲ 15.2	▲ 26.2
仕入単価	柏崎	▲ 34.6	▲ 28.6	▲ 33.3	▲ 32.1	▲ 51.9	▲ 46.4	▲ 50.0
	全国	▲ 44.6	▲ 43.4	▲ 44.6	▲ 39.9	▲ 36.9	▲ 10.8	▲ 15.8
従業員	柏崎	57.7	32.1	33.3	14.3	25.9	17.9	28.6
	全国							▲ 2.0
資金借入難易感	柏崎	10.7	0.0	▲ 3.7	▲ 7.1	▲ 7.4	▲ 3.6	▲ 7.1



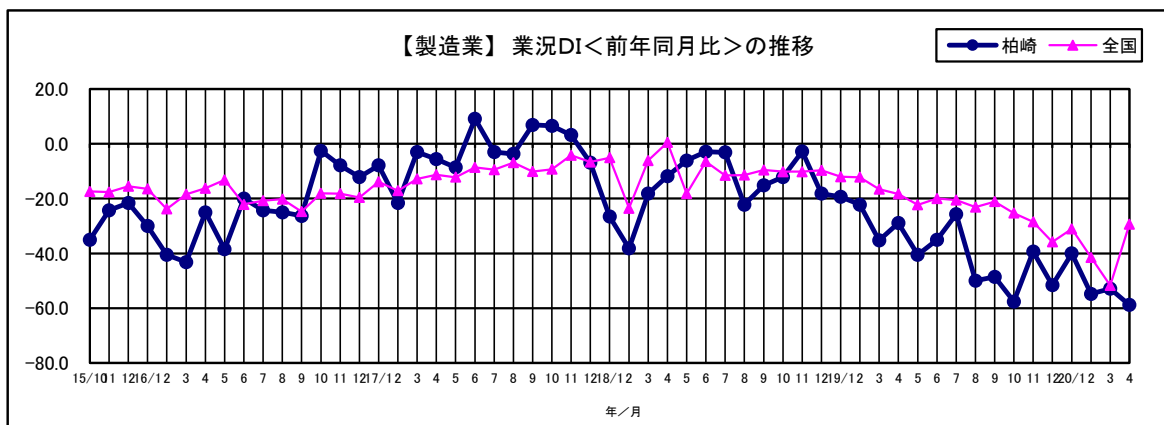
業況DIは▲50.0となり、前月期から35.2ポイントマイナス幅が拡大した。付帯アンケートの結果からは、受注減少や営業活動の縮小が要因として読み取れた。先行き見通しでも同様の要因からマイナス幅が拡大する見通しとなっている。

<移動平均分析(建設業)>



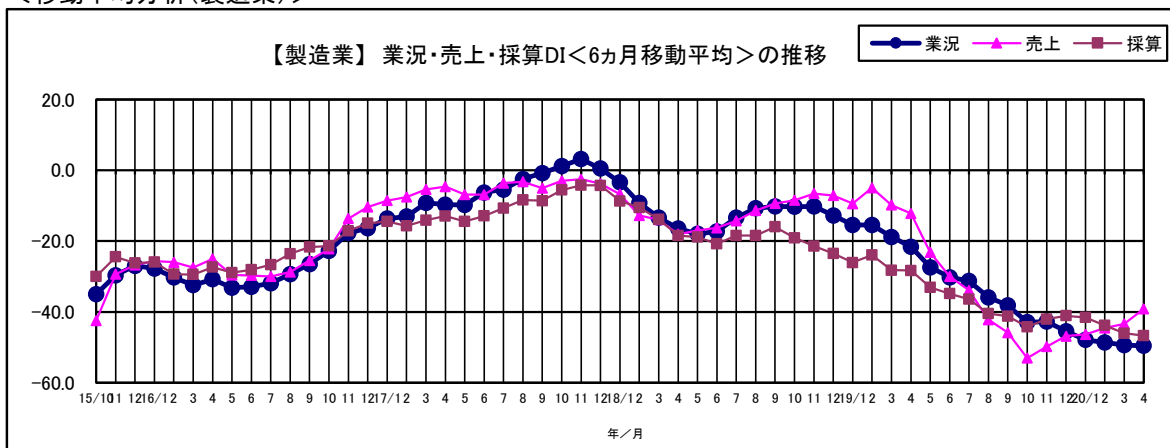
【製造業】

項目		19年11月	19年12月	20年1月	20年2月	20年3月	20年4月	先行き見通し 5月～7月
業況	柏崎	▲ 39.3	▲ 51.6	▲ 40.0	▲ 54.8	▲ 52.9	▲ 58.8	▲ 82.4
	全国	▲ 28.5	▲ 35.8	▲ 31.1	▲ 41.5	▲ 51.7	▲ 29.3	▲ 49.9
売上	柏崎	▲ 32.1	▲ 32.3	▲ 34.3	▲ 41.9	▲ 52.9	▲ 41.2	▲ 70.6
	全国	▲ 24.0	▲ 27.7	▲ 25.7	▲ 34.0	▲ 47.4	▲ 25.9	▲ 45.9
採算	柏崎	▲ 35.7	▲ 32.3	▲ 40.0	▲ 54.8	▲ 58.8	▲ 58.8	▲ 79.4
	全国	▲ 25.3	▲ 27.7	▲ 29.0	▲ 33.4	▲ 44.3	▲ 55.4	▲ 71.8
資金繰り	柏崎	▲ 14.3	▲ 6.5	▲ 20.0	▲ 25.8	▲ 26.5	▲ 29.4	▲ 41.2
	全国	▲ 12.3	▲ 13.1	▲ 13.2	▲ 19.2	▲ 25.6	▲ 35.8	▲ 50.0
仕入単価	柏崎	▲ 25.0	▲ 35.5	▲ 20.0	▲ 12.9	▲ 8.8	▲ 2.9	0.0
	全国	▲ 35.7	▲ 37.4	▲ 31.7	▲ 27.9	▲ 19.4	▲ 18.9	▲ 20.5
従業員	柏崎	▲ 10.7	▲ 9.7	▲ 8.6	▲ 25.8	23.5	▲ 26.5	▲ 32.4
	全国							▲ 16.0
資金借入難易感	柏崎	7.1	3.2	8.6	0.0	0.0	5.9	0.0



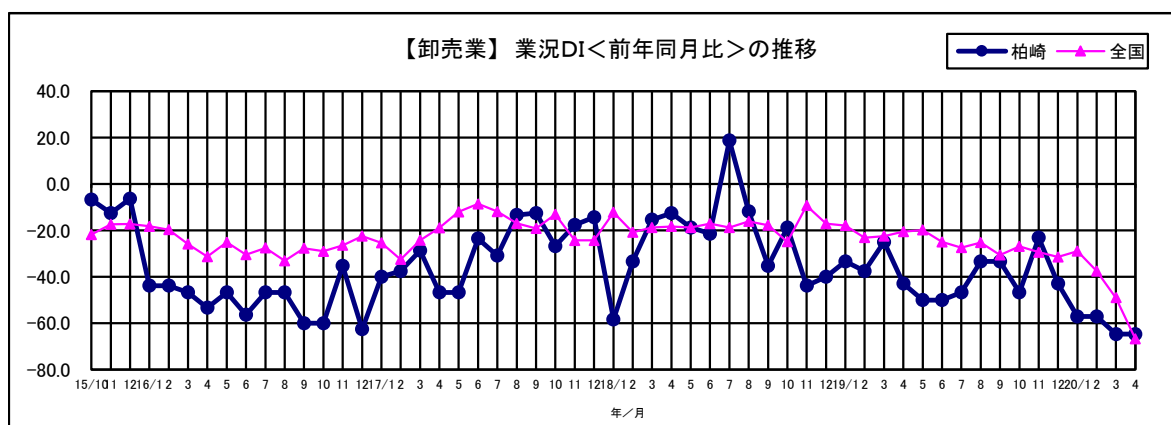
業況DIは▲58.8ポイントとなっており、前月期から5.9ポイントマイナス幅が拡大した。付帯アンケートの結果からは受注の減少、営業活動の縮小等がマイナス幅拡大の要因として読み取れ、今後3ヵ月でそれらの影響は更に増加する見通しとなっている。一方仕入単価に関しては、2月期以降マイナス幅が縮小傾向にあり、下落していることが伺えた。

<移動平均分析(製造業)>



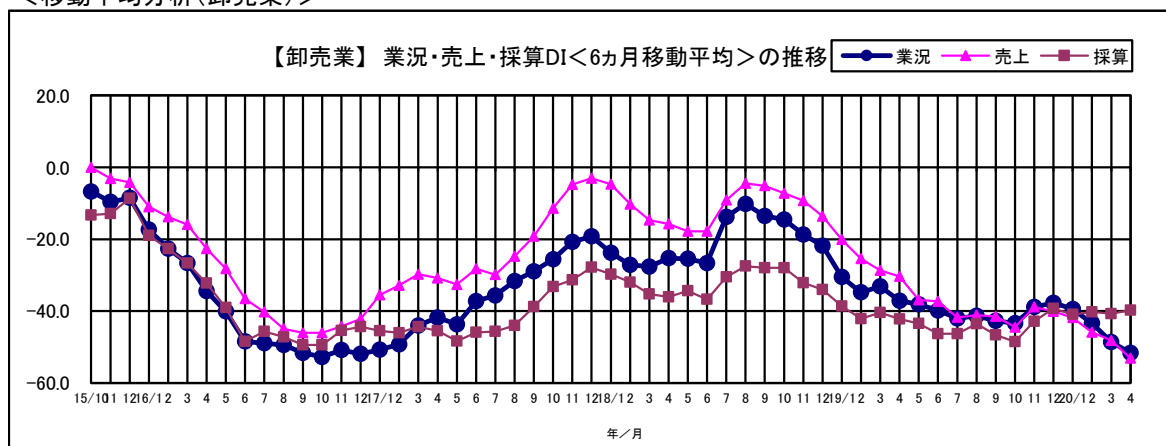
【卸売業】

項目		19年11月	19年12月	20年1月	20年2月	20年3月	20年4月	先行き見通し 5月~7月
業況	柏崎	▲ 23.1	▲ 42.9	▲ 57.1	▲ 57.1	▲ 64.7	▲ 64.7	▲ 76.5
	全国	▲ 29.4	▲ 31.4	▲ 28.9	▲ 37.5	▲ 49.0	▲ 66.7	▲ 74.3
売上	柏崎	▲ 30.8	▲ 42.9	▲ 57.1	▲ 64.3	▲ 47.1	▲ 76.5	▲ 64.7
	全国	▲ 22.3	▲ 26.4	▲ 20.9	▲ 20.5	▲ 42.3	▲ 59.8	▲ 69.9
採算	柏崎	▲ 23.1	▲ 35.7	▲ 50.0	▲ 35.7	▲ 52.9	▲ 41.2	▲ 52.9
	全国	▲ 23.1	▲ 26.0	▲ 21.8	▲ 25.4	▲ 44.8	▲ 57.0	▲ 68.3
資金繰り	柏崎	▲ 23.1	0.0	▲ 7.1	▲ 14.3	▲ 11.8	▲ 11.8	▲ 29.4
	全国	▲ 23.1	▲ 12.0	▲ 9.6	▲ 14.3	▲ 24.9	▲ 32.9	▲ 39.4
仕入単価	柏崎	▲ 53.8	▲ 50.0	▲ 14.3	▲ 16.7	5.9	5.9	11.8
	全国	▲ 53.8	▲ 34.7	▲ 29.7	▲ 28.6	▲ 22.8	▲ 18.9	▲ 20.5
従業員	柏崎	46.2	35.7	42.9	0.0	23.5	17.6	17.6
	全国							▲ 2.0
資金借入難易感	柏崎	▲ 7.7	0.0	0.0	▲ 8.3	0.0	0.0	11.8



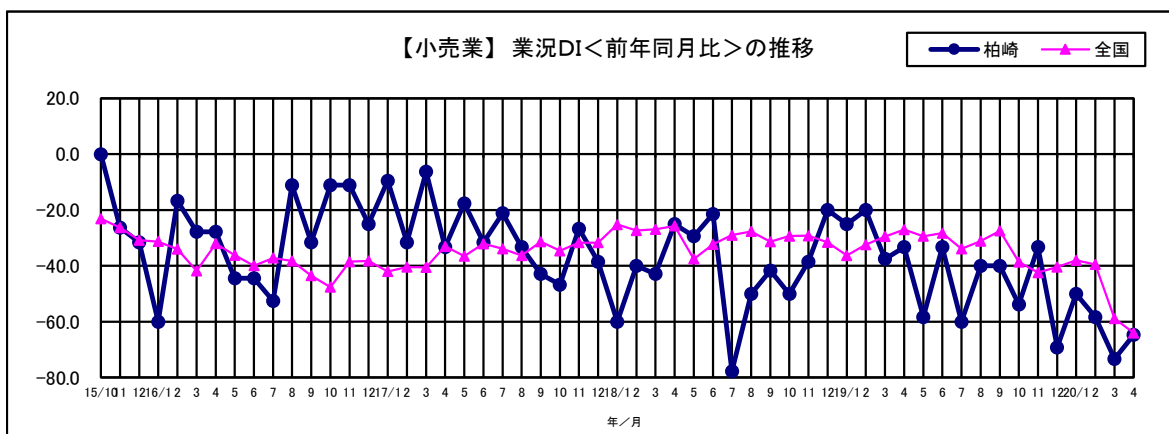
業況DIは▲64.7ポイントと前月期同様のDI値となった。先行き見通しでは、▲76.5ポイントとマイナス幅が拡大する見込みであり、付帯アンケートの結果からは受注の減少や営業活動の縮小が要因として読み取れる。一方で仕入単価に関しては、1月期以降マイナス幅が縮小傾向にあり、前月期、今月期とプラス域になった。移動平均分析のトレンドは下降傾向で推移している。

<移動平均分析(卸売業)>



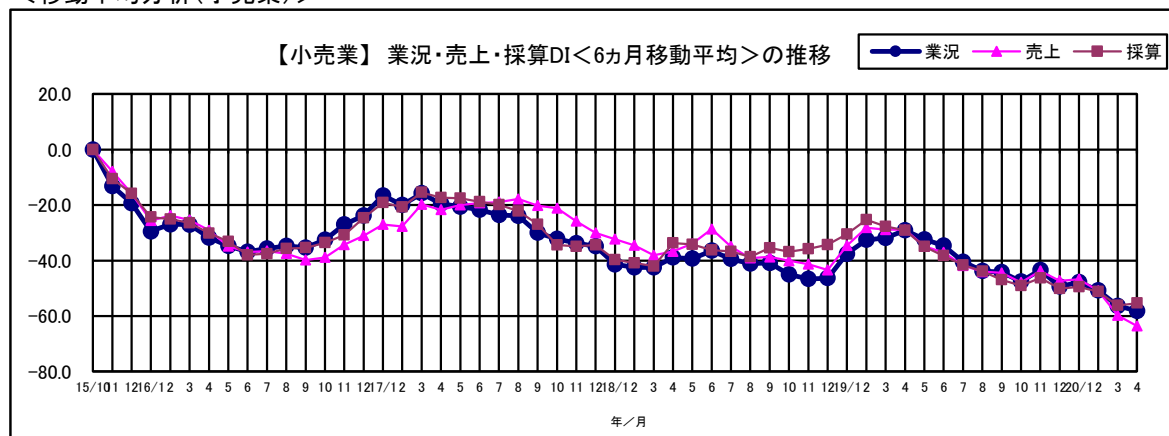
【小売業】

項目		19年11月	19年12月	20年1月	20年2月	20年3月	20年4月	先行き見通し 5月~7月
業況	柏崎	▲ 33.3	▲ 69.2	▲ 50.0	▲ 58.3	▲ 73.3	▲ 73.3	▲ 86.7
	全国	▲ 42.4	▲ 40.4	▲ 38.0	▲ 39.5	▲ 58.9	▲ 64.0	▲ 73.5
売上	柏崎	▲ 41.7	▲ 61.5	▲ 50.0	▲ 58.3	▲ 93.3	▲ 80.0	▲ 86.7
	全国	▲ 41.9	▲ 35.0	▲ 29.2	▲ 35.2	▲ 47.3	▲ 59.9	▲ 73.5
採算	柏崎	▲ 41.7	▲ 69.2	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 80.0	▲ 73.3	▲ 73.3
	全国	▲ 37.7	▲ 31.7	▲ 27.8	▲ 34.4	▲ 50.1	▲ 59.9	▲ 71.2
資金繰り	柏崎	▲ 33.3	▲ 38.5	▲ 25.0	▲ 33.3	▲ 53.3	▲ 40.0	▲ 53.3
	全国	▲ 21.5	▲ 21.1	▲ 15.0	▲ 20.1	▲ 32.4	▲ 45.5	▲ 55.2
仕入単価	柏崎	▲ 41.7	▲ 61.5	▲ 25.0	▲ 16.7	▲ 26.7	▲ 6.7	▲ 13.3
	全国	▲ 40.0	▲ 31.2	▲ 31.7	▲ 29.4	▲ 22.9	▲ 18.8	▲ 18.3
従業員	柏崎	▲ 8.3	0.0	16.7	0.0	▲ 13.3	▲ 26.7	▲ 33.3
	全国							2.1
資金借入難易感	柏崎	▲ 16.7	▲ 7.7	▲ 8.3	▲ 8.3	▲ 20.0	▲ 13.3	▲ 13.3



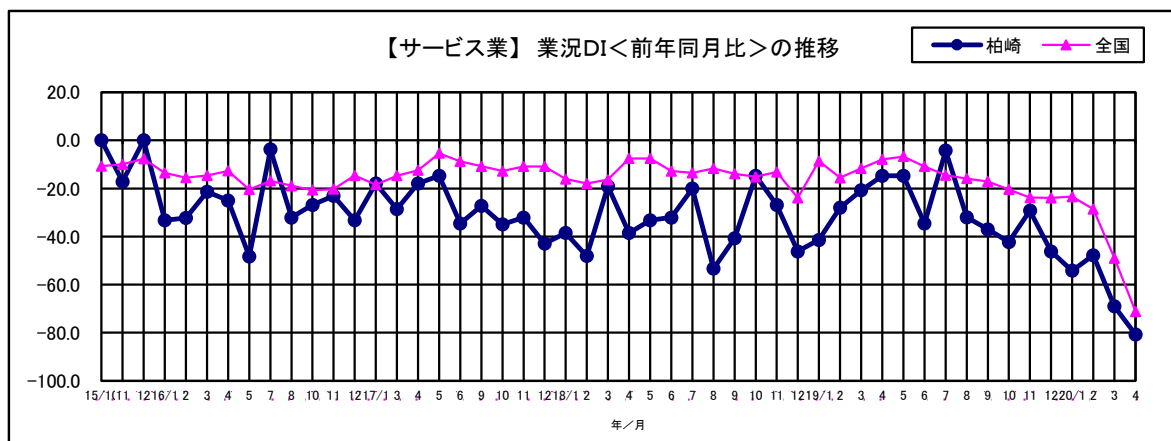
業況DIは前月期同様の▲73.3となった。先行き見通しの業況DIは▲86.7となり、付帯アンケートの結果から、営業活動の縮小や受注減少等、今後更に新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業所が増加することが読み取れた。また資材等の仕入遅延や仕入困難が増加することも予想されている。

<移動平均分析(小売業)>



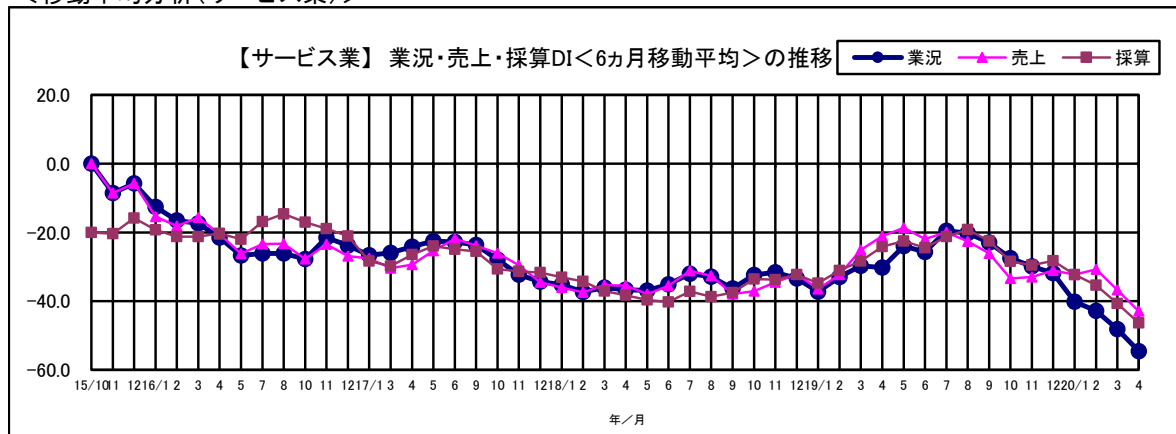
【サービス業】

項目		19年11月	19年12月	20年1月	20年2月	20年3月	20年4月	先行き見通し 5月~7月
業況	柏崎	▲ 29.2	▲ 46.2	▲ 54.2	▲ 47.8	▲ 71.4	▲ 80.8	▲ 92.3
	全国	▲ 23.8	▲ 23.9	▲ 23.4	▲ 28.6	▲ 49.0	▲ 71.2	▲ 77.9
売上	柏崎	▲ 12.5	▲ 26.9	▲ 33.3	▲ 35.1	▲ 71.4	▲ 80.8	▲ 92.3
	全国	▲ 18.9	▲ 16.0	▲ 14.1	▲ 20.7	▲ 48.4	▲ 67.8	▲ 78.9
採算	柏崎	▲ 25.0	▲ 26.9	▲ 45.8	▲ 34.8	▲ 75.0	▲ 73.1	▲ 88.5
	全国	▲ 25.5	▲ 19.7	▲ 19.9	▲ 26.4	▲ 53.3	▲ 65.6	▲ 76.7
資金繰り	柏崎	▲ 25.0	▲ 3.8	▲ 20.8	▲ 21.7	▲ 50.0	▲ 57.7	▲ 69.2
	全国	▲ 15.6	▲ 14.5	▲ 13.4	▲ 16.0	▲ 37.7	▲ 49.8	▲ 56.8
仕入単価	柏崎	▲ 50.0	▲ 42.3	▲ 25.0	▲ 34.8	▲ 28.6	▲ 11.5	▲ 19.2
	全国	▲ 37.4	▲ 35.3	▲ 37.9	▲ 33.2	▲ 17.5	▲ 10.8	▲ 15.8
従業員	柏崎	20.8	23.1	12.5	8.7	▲ 10.7	▲ 30.8	▲ 30.8
従業員	全国							▲ 18.2
資金借入難易感	柏崎	▲ 0.9	0.0	▲ 4.2	▲ 13.0	▲ 14.3	▲ 19.2	▲ 23.1



業況DIは▲80.8ポイントとなり、前月期から9.4ポイントマイナス幅が拡大した。新型コロナウイルス感染症拡大防止による営業時間の短縮や顧客の減少が要因として挙げられる。付帯アンケートの結果からは、今後雇用の維持に関して影響が出ると回答した事業所が他業種より多く見られた。

<移動平均分析(サービス業)>



◇4月期調査に寄せられたコメント(自社の動向、経営上の課題など)

<建設業>

- ・出張の抑制、WEB会議の活用等、新型コロナウイルス感染症拡大抑制に取り組んでいます。
- ・従業員の多い事業所や借入金のある事業所は大変になることが予想される。赤字ながら自己資金で対応しているが、倒産する前に廃業する策を考えざるをえない。

<製造業>

- ・製造業が大変になるのはこれからだと思う。少しでも仕事があるうちに様々な手を打つべきである。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、先行きが不透明である。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、海外からの部品調達に影響が出ている。
- ・安全用具のマスクや防護メガネ等仕事上必要な物が入手できない。取引先の担当者が、毎日出勤しない為、話が進まない。借入れは逆にお願ひしやすい状況かもしれない。
- ・雇用調整助成金を利用した一時帰休を検討している。
- ・雇用調整助成金の説明会に参加し、対応の準備を進めている。

<小売業>

- ・この状況が夏まで続いたら廃業に追い込まれると思う。
- ・不要不急の外出をしないということで客数が減少した為、ゴールデンウィークは営業時間の短縮をおこなった。
- ・4月は、新入学者の販売機会が、新型コロナウイルス感染症の影響で販売自粛となり、売上が下がった。市内での販売も厳しさが一層増している。県外向けのプライベート販売では、5月先付売上見込みがあり、昨年対比で既に60%売上見込みができています。全国にマーケットを求め活動してきたことが、今ここに来て助けとなっている。

<サービス業>

- ・売上ゼロの日が続いている。このままいくと夏までもたないかもしれない。
- ・じっと我慢している。
- ・予約キャンセルが3月から始まり、7月まで出ている。経営へのダメージは計り知れないほど大きい。
- ・イベント中止により影響が出ている。

◇【日本商工会議所LOBO調査による4月期の業況】

【建設業】

新型コロナウイルスの流行に伴い、中国で生産される住宅設備機器や建築資材などの納品遅れ・欠品の影響が続くほか、店舗や宿泊施設など、民間の新設・改修工事の中止・延期が相次ぎ、大幅悪化。

【製造業】

新型コロナウイルスの流行により、自動車関連の減産や工場稼働停止に加え、一般・工作・産業用機械、金属製品など、幅広い業種の生産活動に影響が拡大しているほか、飲食業向けの需要が落ち込んでいる飲食料品関連による下押しが続く、大幅悪化。リーマンショックの影響が強く残る2009年9月▲67.0以来の水準に落ち込んだ。

【卸売業】

新型コロナウイルスの流行に伴い、外出自粛や休業、営業時間の短縮などの動きが広がる中、農畜水産物・飲食料品関連をはじめ、飲食・宿泊業向けの商品を扱う業種で売上が急減していることが押し下げ要因となり、大幅に悪化。

【小売業】

新型コロナウイルスの流行に伴う緊急事態宣言の影響から、買いだめなどによる飲食料品・日常消耗品等の売上増は一部で見られるものの、外出自粛に伴う客数の減少に加え、入学・進学や新生活にあわせた需要が急減したことなどから、悪化。休業や営業時間の短縮、イベント・物産展の中止など、影響の長期化を懸念する声も多く聞かれた。

【サービス業】

新型コロナウイルスの影響により、観光需要の激減や消費者の外食控えなどにより売上が落ち込んだ宿泊業や飲食業で大幅に悪化。また、荷動きが低調な運送業や外出自粛の影響により、入学・進学や新生活シーズンの需要が低調だった理容・美容業でも弱い動きがみられるなど、サービス業の景況感も大幅に悪化。
